

# 2019年度 奨学金案内

---

---

Scholarship Information



大阪芸術大学

(2019年3月1日現在)

## 奨学金とは？

---

人物、学力が優秀で能力があるにもかかわらず経済的な理由で修学困難な学生に対して学資金として給付型（返済義務がない）と貸与型（返還義務がある）の奨学金があります。また、貸与の奨学金には、借りた金額をそのまま返せばいい「無利子」のものと、借りた金額に利息を乗せて返す「有利子」のものがあります。

## 奨学金を受けるのは学生である皆さん自身です！

---

貸与の奨学金は、卒業後必ず返還しなければなりません。貸与の奨学金は皆さんの返還金で運用されていますので、返還が滞ると制度自体の存続が困難となり、後輩の採用人員が減少されるなどの支障をきたすこととなります。また、奨学金は自分自身の責任で借りることとなりますので、保護者任せせず、制度の仕組みを理解し、奨学生としての自覚を持って、学業に励んでください。

## 奨学金を申し込む前に

---

成績や家庭の経済状況で申し込みできる奨学金が異なります。保護者と相談して、どのくらいの額が必要かを確認して、申請をしてください。貸与の奨学金は返還する義務がありますので、必要以上に借り過ぎないことも大切です。卒業後いくらずつ返済しなければならないかをきちんと把握し、責任をもって返済ができるよう計画をたてて申請してください。

## 期限の厳守！

---

必要書類によっては取得するまでに時間がかかることもあるので、早めに準備を始めてください。やむを得ない事情で準備できない書類がある場合は、出願時に申し出てください。出願書類の申込期限は厳守してください。受付最終日や受付時間終了間際は大変混み合い、受付までかなりの時間を要します。余裕をもって早めに出願してください。午前中が比較的すいています。

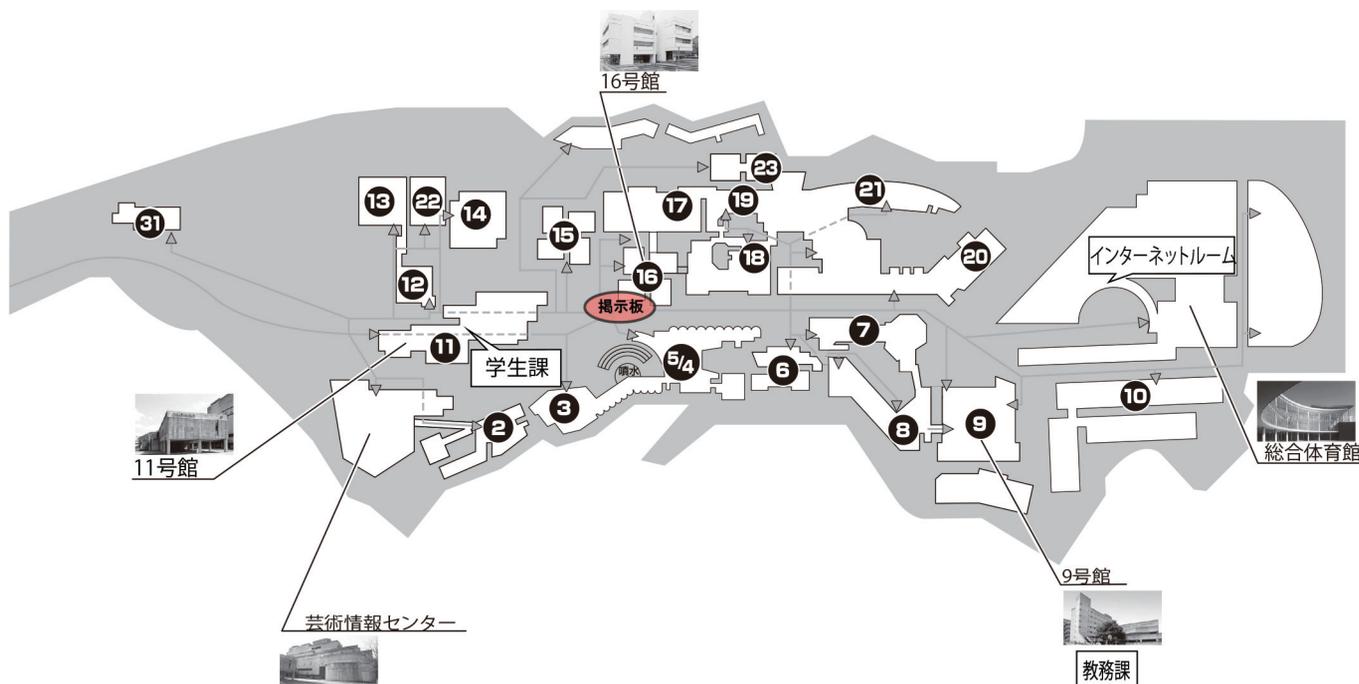
## 出願＝採用ではありません！

---

奨学生の決定には選考や審査をおこないます。採用基準を満たしていても、希望者全員が採用されるわけではありません。また、虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。

## 学内掲示をチェック！

奨学金に関してのお知らせは学内16号館前に掲示していますので、常に注意を払ってください。  
なお、ホームページでも一部案内しますが、補助的なものですので、必ず掲示で確認してください。



## 電話番号の登録、メールの確認を！

緊急の場合は、電話で連絡しますので、奨学金系の電話番号をみなさんの携帯電話に登録しておいてください。  
また説明会の案内等をメールで知らせることがありますので、ActiveMail（大学が付与したメールアドレス）を定期的に確認してください。

学生課 奨学金係電話番号 0721-93-3736

## 個人情報の保護について

奨学金申請書類に記載されている個人情報については、奨学金業務にのみ利用するものであり、その他の目的に使用することは一切ありません。なお、奨学金申請書類の返却は事由を問わずいたしかねます。

## 入学前に受ける奨学金

(\*2018年度現行 今後変更の可能性有)

### 入学金免除 (申込不要)

概 要	各種入学試験の成績優秀者に対して入学金を免除する奨学金です
金 額	音 楽 系 330,000円
	音楽系以外 280,000円
採用人数	130名以内
対 象	学部生

### 授業料3割減額免除奨学金

概 要	入学金免除生のみ申込資格があり、同居・別居を問わず申請者と生計を共にする者全員の総所得金額が218万円（給与収入400万円）以下
対 象	学部生（外国人留学生除く）
金 額	初年度の授業料の3割減額免除
採用人数	130名以内
募集時期	合格通知（AO入試の場合は出願可通知書）内に封入されている申請書を入試課に提出し審査します（結果後日郵送）
支給期間	2年次以降については、毎年度学力・家計基準を満たした場合は免除を継続します

### 学費全額免除特待生制度 (申込不要)

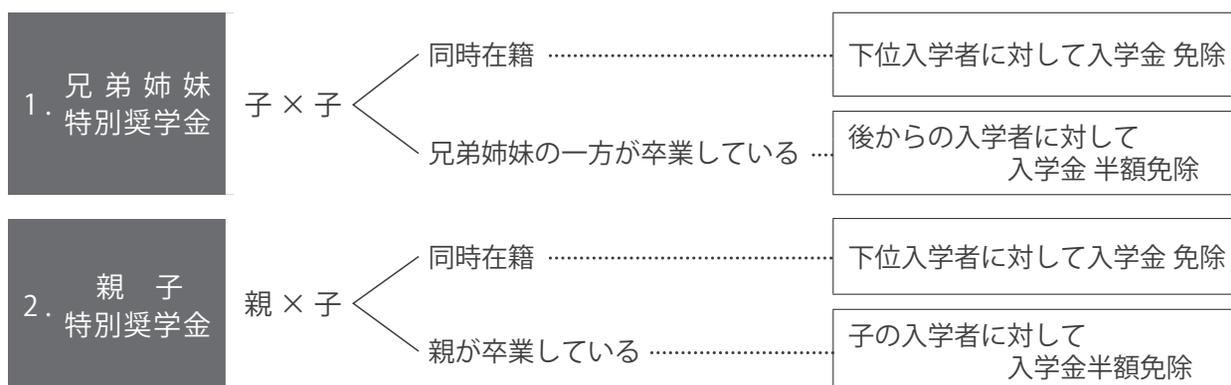
概 要	一般入学試験（大学入試センター試験＋専門試験方式）合格者で以下の基準（両方）を満たしていること	
	大学入試センター試験（学力）	2教科（2科目）において200点満点中 … 180点以上
	本学実施の専門試験（実技）	200点満点中 … 180点以上
給付金額	学費全額	
支給期間	原則4年間	

## 授業料免除特待生制度（申込不要）

概 要	一般入学試験（大学入試センター試験＋専門試験方式）合格者で以下の基準（両方）を満たしていること	
	大学入試センター試験（学力）	2教科（2科目）において200点満点中 …170点以上
	本学実施の専門試験（実技）	200点満点中 …170点以上
給付金額	授業料全額	
支給期間	初年度のみ	

## ファミリー奨学金

概 要	本学、芸術学部通学課程の在籍・卒業者のみ申込資格があります
募集時期	合格通知書内に封入されている申請書を入試課に提出し審査します



## “世紀のダ・ヴィンチを探せ！”学費免除（申込不要）

概 要	「“世紀のダ・ヴィンチを探せ！”高校生アートコンペティション」の受賞者が本学の入学試験に合格した場合、免除する奨学金です（他の奨学金との併用不可）	
金 額	ダ・ヴィンチ大賞	学費全額免除（4年間）
	金賞・銀賞・銅賞	入学手続納入金免除（入学金＋当該年度学費）
	審査委員長賞・優秀賞・特別賞	入学金免除

## 入学後に受ける奨学金

### A 大阪芸大独自の奨学金（学内の奨学金）

すべて返済の必要がない給付型奨学金です。

### B 民間団体・地方公共団体の奨学金

給付型と貸与型があります。学校推薦のものや個人応募のものがあります。

### C 日本学生支援機構奨学金

国が扱う奨学金で、利用者が最も多い奨学金です。貸与型は返還の義務があります。

#### 一 覧

	名 称	種 類	対 象	募集形態	募集時期	概 要	ページ
A. 大阪芸術大学奨学金	1 授業料3割減額免除	給付	学部	自己応募	5月	授業料（年額）を3割減額免除します 1学年130名以内（入学前の免除採用者含む）	6
	2 学業成績優秀者	給付	学部	申込不要	/	2年次～4年次生 各学年40名以内 500,000円	6
	3 交換留学生奨学金	給付	学部	申込不要		本学と姉妹提携及び大学間の交流協定を結んでいる海外の大学に短期留学する学生に対して 500,000円	6
	4 緊急奨学金	給付	学部／大学院	自己応募		家計支持者の死亡により、著しく家計が急変し 就学が困難になった学生に対して 500,000円	6
	5 震災・災害奨学金	給付	学部／大学院	自己応募	対象となる災害発生時に、別途案内		7
	6 大学院学生研究奨励金	給付	大学院	自己応募	4月中旬	博士前期・後期あわせて40名以内 500,000円	7
	7 塚本学院校友会奨学援助金	給付	学部／大学院 (最終学年)	自己応募	5月初旬	学費（授業料＋施設設備費）の1/2以内の額を 上限とし、校友会が決定	7
B. その他	8 地方公共団体奨学金 民間奨学財団奨学金	貸与／給付	学部／大学院	自己応募／ 大学推薦	/		8
C. 日本学生支援機構奨学金 ※	9 第一種奨学金 (無利子)	貸与	学部／大学院	自己応募	4月初旬	学 部 30,000～64,000円／月 博士前期課程 50,000・88,000円／月 博士後期課程 80,000・122,000円／月	9～
	10 第二種奨学金 (有利子)	貸与	学部／大学院	自己応募	4月初旬	学 部 20,000～120,000円／月 大 学 院 50,000・80,000・100,000 130,000・150,000円／月	9～
	11 給付型奨学金	給付	学部	高校からの 予約採用のみ (2019年現在)	(入力期日) 4月初旬	非課税世帯もしくは保護施設出身者	10・14

※その他、緊急・応急採用もあります。

## A.大阪芸術大学奨学金

(\*2018 年度現行 今後変更の可能性有)

### 1 授業料 3 割減額免除奨学金 (平成27年度入学生より対象)

概要	学費支弁の困難な1年次生を対象に、授業料を3割減額免除します (入学前の授業料の3割減額免除採用者は除く)
対象	学部生 (外国人留学生除く)
金額	授業料 (年額) の3割減額免除
出願資格	同居・別居を問わず申請者と生計を共にする者 (就学者除く) 全員の総所得金額が218万円 (給与収入400万円) 以下
採用人数	1学年130名以内 (入学前の授業料の3割減額免除採用者を含む) 2年次以降については、毎年度、学業成績および家計基準を満たした場合は免除を継続します
募集時期	6月 説明会 7月 書類提出
選考結果	9月下旬頃
支給方法	後期学費納入時に差し引きます

### 2 学業成績優秀者奨学金 (申込不要) (平成27年度入学生より対象)

概要	2年生以上の学生を対象に、前年度成績優秀者に対して奨学金を支給します。前年度の成績により審査しますので、申込不要
対象	学部 2年次生~4年次生
金額	50万円
採用人数	各学年40名以内
選考結果	9月中旬
支給方法	後期学費納入時に差し引きます

### 3 交換留学生奨学金 (申込不要)

概要	海外で活躍する学生を支援するために、本学と姉妹提携及び大学間の交流協定を結んでいる海外の大学に短期留学する学生に対して奨学金を支給します
対象	学部 3年次生~4年次生、 大学院生
金額	50万円

### 4 緊急奨学金

概要	家計支持者の死亡により、著しく家計が急変し、就学が困難になった学生に奨学金を支給します (学力基準があります)
金額	50万円
募集時期	随時

## 5 震災・災害奨学金

概 要	自然災害（火災、風水害、地震）により災害救助法等適用地域の指定を受けた地域に家計支持者が居住し、就学が困難になった学生に対して、奨学金を支給します。
金 額	60万円を限度とする
募集時期	随 時

## 6 大学院学生研究奨励金

概 要	成績、人物、研究能力が特に優れた学生に対し、本学大学院における研究を積極的に進められる奨励、援助することを目的として、経済的理由で修学困難な者に対して奨励金を支給します
対 象	大学院生
金 額	50万円
採用人数	40名以内（前期課程・後期課程あわせて）
選考結果	7月下旬
支給方法	後期学費納入時に差し引きます

## その他大学独自の奨学金

### 7 塚本学院校友会奨学援助金

趣 旨	学校法人塚本学院創設者 故塚本英世先生の御遺志により、社会有用の人材を育成し、もって社会・文化発展に寄与することを目的としている制度です
出願資格等	①校友会費を納めていること ②最終学年に在学する者 (ただし、特別な事情がある場合はこの限りではありません) ③学業を継続する意思と能力があること ④学業・人物ともに優秀であること ⑤経済的理由により修学が困難であること ※大阪芸術大学の奨学金・学費免除の額が50万円以上の場合は、校友会からの奨学金は受給できません。
金 額	学費（授業料＋施設設備費）の1／2以内の額を上限とし、校友会が決定します
採用人数	若干名
選考結果	9月頃
支給方法	後期学費納入時期（10月下旬まで）に支給

※毎年度の変更にご注意ください。

## B.地方公共団体（都道府県・市区町村）奨学金・民間奨学財団奨学金

以下は2018年度に本学に募集依頼があった奨学金の一覧です。2019年度については、募集有無・資格・対象等が変更になる可能性があります。また、募集時期は各団体ごとに異なりますが、多くの団体が4～5月頃までに募集が終了します。掲示で確認のうえ申請してください。その他、大学に募集がきていないものでも奨学生を募集している場合がありますので、各自で民間団体や地方公共団体へ問い合わせてください。

### 8 民間団体

奨学団体名称	対象学年	支給金額	資格・対象	2018年度実績 採用者数
小野奨学会	1～3年生 院1年生	学部40,000円/月 院60,000円/月	学術優秀・品行方正でありながら経済的理由により修学が困難と認められる者	10
香雪美術館奨学会	新入生 (編入生含)	40,000円/月	兵庫県内の高校出身で近畿2府4県に所在する学部・学科に属する成績優秀者	1
大東育英会	全学年	20,000円/月	大阪府下の大学に在学し学業・人物とも優秀であり経済的に修学困難な者	1
きたしん育英会	新入生 (編入生含)	20,000円/月	大阪府内在住または府内の大学に在学し学業・人物とも優秀で経済的に困難な者	1
中村積善会	全学年	30,000円/月	日本国内の大学,大学院に在学し、優秀な資質を有し経済的に不遇で修学困難な者	1
奥村奨学会	全学年	30,000円/月	大阪府下の大学に在学し学術優秀・品行方正であり、経済的に修学困難な者	0
戸部真紀財団	3・4年生 大学院生	600,000円	日本国内で向学心に富み、学業優秀且つ品行方正で学資支弁が困難な者	0
日本文化藝術 (加藤定奨学金)	2・3年生 院(修士)生	300,000円	国内の文化・芸術系大学に就学し学術優秀・品行方正で経済的に修学困難な者	0

### 8 地方公共団体

奨学団体名称	対象学年	支給金額	資格・対象	2018年度実績 採用者数
長崎県育英会	全学年	47,000円/月 (貸与)	長崎県内に住所を有する者の子であり、人物に優れ、経済的に修学困難な新入生	1
国際交流・沖縄県 人材育成財団奨学金	全学年	55,000円/月 (貸与)	沖縄県内に住所を有する者の子弟で、経済的理由により修学が困難であり、日本学生支援機構や地方・民間奨学金の貸与を受けていない者	1
石川県育英資金	全学年	44,000円/月 (貸与)	保護者が石川県内に3年以上居住し、勉学意欲があり日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない人	1

## 9 10 日本学生支援機構奨学金 (貸与型)

日本学生支援機構奨学金（貸与）は、経済的理由により修学困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を貸与します。卒業後に返還する義務があります。

### 採用の種類

予約採用 P10~	定期採用 P11~	緊急・応急採用
入学前に申し込み、採用候補者決定通知を受け取られている方対象	新たに貸与を希望する学生 (新規で申込をする学生) 対象	主たる家計支持者の病気、死亡、自然災害等で家計急変した人対象

### 奨学金の種類

	第一種奨学金 (無利子)		第二種奨学金 (有利子)		入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	毎月1回振込		毎月1回振込		振込は1回のみ
	1~2年生	3~4年生	1~4年生		新入生のみ (編入生含)
学部	自宅 20,000円 30,000円 40,000円 54,000円※ から選択	自宅 30,000円 54,000円※ から選択	20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 60,000円 70,000円	30,000円 40,000円 50,000円 60,000円 70,000円	100,000円 200,000円 300,000円 400,000円 500,000円 から選択
	自宅外 20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 54,000円※ 64,000円※ から選択	自宅外 30,000円 54,000円 64,000円※ から選択	80,000円 100,000円 120,000円※	90,000円 110,000円 から選択	
大学院	博士前期 50,000円 88,000円 から選択		50,000円 100,000円 150,000円	80,000円 130,000円 から選択	
	博士後期 80,000円 122,000円 から選択				

※申込時における家計支持者の年収が一定額以上の方は、区分の最高月額以外の月額から選択することになります。

### 貸与期間

貸与開始月から最短卒業予定年月まで。最長48ヶ月です。

### ■緊急（第一種）・応急（第二種）採用について

主たる家計支持者の破産・病気・死亡、火災・風水害の災害等により家計が急変し修学が困難になった場合、随時相談のうえ申請することができます。随時受付を行っておりますので、希望者は学生課まで問い合わせてください。家計が急変してから12ヶ月以内に申し込む必要がありますので注意してください。

\*学力基準、家計基準については定期採用と同じです。

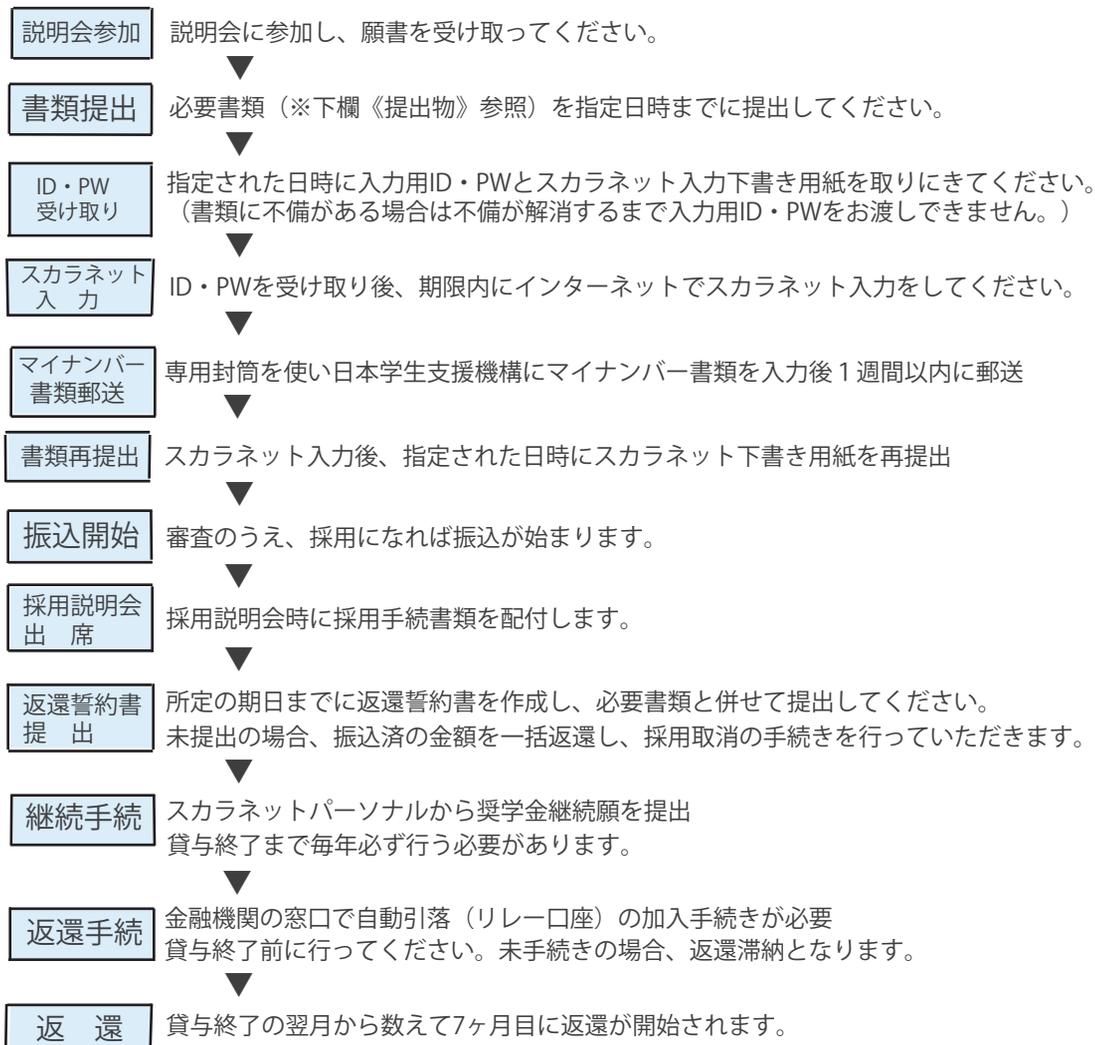


## 9 10 C.日本学生支援機構奨学金 (貸与型)

### 定期採用 手続きの流れ

【2019年度新たに貸与を希望する学生対象】  
(新規もしくは追加で申込をする学生)

(※変更の可能性有)



※《提出物》

- ① スカラネット下書き用紙
- ② 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書
- ③ 年収見込証明書等（家計支持者等が2018年1月以降に転・退職された場合）
- ④ 成績証明書（成績表でも可）
- ⑤ マイナンバーに関する書類
- ⑥ その他必要書類

\*詳しくは、願書に同封されている「提出書類について」を確認してください。

(注意事項) 次の事項に該当する学生は出願することができません。

- ・ 出願希望年度に留年した者
- ・ 休学中または休学を希望している者
- ・ 留年のまま休学し、復学した者
- ・ 外国人留学生

## ■ 申込資格

本学に在学している正規生で、以下の学力基準および家計基準を満たしている人。

### I. 学力基準

		第一種奨学金		第二種奨学金	
新生	成績基準	高等学校における評定平均値が3.5以上		特に数値による基準はなし	
2 年 次 以 上	成績基準	(優+良)の単位数×0.7≧可の単位数		特に数値による基準はなし	
		本学で修得した前年度までの成績で審査します。			
	修得単位基準	以下の単位数を修得していること		以下の単位数を修得していること	
		2年次	30単位以上	2年次	30単位以上
3年次		60単位以上	3年次	60単位以上	
	4年次	90単位以上	4年次	90単位以上	

\* 調査書の評定平均値が3.5に満たない場合でも高校2・3年の通知表の評定平均値が3.5を満たしていれば出願することができます。

\* 2年次以上の学力基準は卒業要件単位が対象です。資格取得科目の単位数は含みません。

### II. 家計基準

- ・ 家計支持者とその他家計を支えている者（父母）の年収・所得金額（申込の前年1年分）が対象  
大学院は、本人及び配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の年収・所得金額が対象

【年収・所得の上限額（4人世帯・本人自宅の目安）】

	第一種奨学金		第二種奨学金		併用貸与	
	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯
	私立	私立	私立	私立	私立	私立
大 学	801万円 (747万円)	393万円 (349万円)	1,144万円	736万円	749万円	350万円
大学院 博士前期課程	299万円		536万円		284万円	
大学院 博士後期課程	340万円		718万円		299万円	

- ・ 表の「年収・所得の上限額」はあくまで目安です。第一種のカッコ内の金額は、最高月額を貸与する際の基準額です。

## ■ 入学時特別増額貸与奨学金（有利子貸与）について

入学時または編入学時のみの一時金、有利子。入学時特別増額貸与奨学金のみの申込はできません。

希望者は、必ず第一種奨学金または第二種奨学金とあわせて申込みます。

【貸与金額】 100,000・200,000・300,000・400,000・500,000円から選択

【申込条件】 第一種奨学金または第二種奨学金の申込者で以下の条件のいずれかを満たす者。

- ① 奨学金申込時における認定所得金額が0円以下になる者。
- ② ①以外の者で、「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことについて（申告）」（所定用紙）を提出した者。（日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を申し込み、申し込み要件を満たしたうえで、審査の結果、融資されなかった場合のみ申し込みをすることができます。）

## ■編入生の継続採用について

以下の①②を満たしている場合は、編入学後に、所定の書類を提出すると第二種奨学生として採用されます。

- ①短大・高専・専修学校（専門課程）で機構の奨学生であり、平成30年度に卒業していること
- ②編入学前の学校にて、奨学金の「返還誓約書」を提出していること

「日本学生支援機構 第二種奨学金 編入継続手続きについて（ご案内）」により確認のうえ、「編入学継続奨学金申込書」を提出してください。

## ■継続手続きについて

日本学生支援機構奨学金は、次年度以降も継続して奨学金を受けるときには、毎年12～1月頃にスカラネットパーソナルより継続願の入力が必要です。入力を怠ると「廃止」となり次年度から奨学金を受けることができなくなります。継続願入力後、学年末の成績により適格認定を行います。留年の場合、「廃止」または「停止」の処置がとられます。

## ■返還に関する手続き

最終学年（卒業年次）の10月頃に、返還に関する説明会を行います。

「貸与奨学金返還確認票」「返還のてびき」「リレー口座加入申込書」を配付し、指定された期日までにリレー口座（奨学金を返還していくために設定する引落口座）の加入手続きをしてください。

以下の返還例を、参考にしてください。

第一種奨学金の場合（貸与月数48ヶ月（貸与始期4月）） （単位：円）

区 分	貸与月額	貸与総額	返還総額	返還月賦額	返還期間
自 宅	54,000	2,592,000	2,592,000	14,400	180回（15年）
自宅外	64,000	3,072,000	3,072,000	14,222	216回（18年）

第二種奨学金の場合（貸与月数48ヶ月（貸与始期4月）利率3%） （単位：円）

貸与月額	貸与総額	返還総額(元本+利息)	返還月賦額	返還回数(期間)
30,000	1,440,000	1,761,917	11,293	156回（13年）
50,000	2,400,000	3,018,568	16,769	180回（15年）
80,000	3,840,000	5,167,586	21,531	240回（20年）
100,000	4,800,000	6,459,510	26,914	240回（20年）
120,000	5,760,000	7,751,445	32,297	240回（20年）

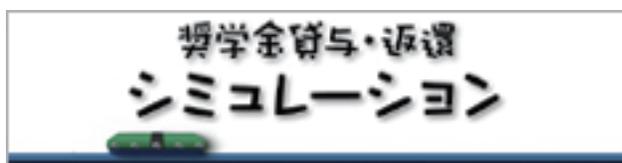
※第二種奨学金については、年3%（上限）で貸与されたものと仮定して計算しています。

※奨学金申込時に①利率固定方式（貸与終了時に決定する利率を返還完了まで適用）②利率見直し方式（返還期間中おおむね5年毎に見直される利率を適用）のうちから利率の算定方法を選択します。

※返還金を延滞すると延滞金が課せられ、個人信用情報機関への登録、強制執行に至る法的手続がとられます。

## 奨学金貸与・返還シュミレーション

日本学生支援機構Webサイトの「奨学金貸与・返還シュミレーション」から奨学金貸与額別の返還等の試算ができます。奨学金を申し込む前に、貸与の総額や将来の返還額等を試算し、返還計画の参考にしてください。



<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

## 11 日本学生支援機構奨学金（給付型）

### ■概要

平成30年度より始まった日本学生支援機構の新制度奨学金です。高等学校等で優れた成績でありながら、経済的理由により修学困難な学生に対し、大学等への進学を後押しすることを目的とするものです。

### ■申込資格

高校で高い学習成績を収めており、住民税非課税世帯

または

社会的養護を必要とする人

（※社会的養護を必要とする人…18歳時点で児童養護施設等や里親のもとで養育されている（いた）人）

### ■給付月額

私立大学 学部生	自宅通学	30,000円
	自宅外通学	40,000円

### ■給付期間

原則、最短卒業予定年月まで。  
（7月と10月に在籍報告と年1回継続願の提出が必要。  
毎年、成績・収入について審査があります。）

### ■申込手順

在籍する（した）高校で申込をしてください。

「給付型奨学金採用候補者決定通知」をお持ちの方は入学後に決定通知を持参のうえ、予約説明会に参加して入力に必要な学校識別番号を受け取り、期日までにインターネットによる入力を行ってください。

（※2018年度は、新規申込は高校での予約採用のみの実施でしたが、今後変更の可能性あります。）

## ■奨学金以外の経済的支援制度について

### 【国の教育ローン（日本政策金融公庫）】

奨学金ではなく、学費等の教育資金を保護者に貸付する制度です。審査により融資を受けられない場合があります。

《融資額》 学生1人につき350万円以内（1年分をまとめて受け入れます）

《返済期間》 15年以内

《利率》 年1.76%（固定金利）

詳しくは、日本政策金融公庫WEBサイトまたは、教育ローンコールセンターへお問い合わせください。

○日本政策金融公庫 国の教育ローンWEBサイト

<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

○教育ローンコールセンター

0570-008656（月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00）